

触媒学会北海道地区講演会

主 催：触媒学会北海道地区

日 時：2009年12月16日（水）15：15～17：15

場 所：室蘭工業大学 教育・研究4号館H416室（室蘭市水元町27-1）

15:15 ～ 16:15

講演1 「新規プロセス開発を目指した触媒開発」

日揮株式会社 技術開発本部 化学・触媒グループリーダー 本田 一規 氏

【概要】実機設計を目指した新規のプロセス開発において、触媒とプロセスの開発は互いに連携しながら進んでいく。例えば、触媒開発においては、実機をイメージした反応データ採取が重要であり、工業触媒に求められる反応成績以外の性能なども求められる。加えて、触媒を有効に使うためのプロセス構築が検討される。本講演では、工業化を目指した触媒開発について例を挙げて紹介する。

16:15 ～ 17:15

講演2 「新規水素化脱硫触媒の開発」

室蘭工業大学 特任教授 杉岡 正敏 氏

【概要】環境問題への関心の高まりから、酸性雨および大気汚染を引き起こす燃料中の硫黄分をより低減させることが求められている。そのため、工業的に水素化脱硫プロセスに使用されている $\text{CoMo}/\text{Al}_2\text{O}_3$ 触媒の活性を上回る新規の触媒の開発が望まれている。本講演では、ゼオライトおよびメソポーラスシリカ等に貴金属を担持した新規の水素化脱硫触媒の開発について紹介する。

参加費： 無料

懇親会：18：00～ 会費(4000～5000円程度を予定)は当日会場にて申し受けます。

問合わせ先

室蘭工業大学 暮らし環境系領域 神田 康晴

Tel, Fax : 0143-45-5750

E-mail: kanda@mmm.muroran-it.ac.jp